

歯学部公開講座30年のあゆみ

鹿児島大学歯学部は昭和53年に創設（第1回入学生の受け入れならびに第1回教授会）されたが、はやくも昭和54年度に最初の歯学部公開講座が実施された。昭和55、56年度は実施されなかったが、昭和57年度からは現在に至るまで年1～2回の割合で継続して実施され、平成19年度までで合計36回実施されている（3回あるいは2回の連続シリーズの時もあったので、実際の回数はさらに多くなる）。

本公開講座は歯科医師・コデンタルを対象としたもので、歯科医学の最新の動向を伝えることを目的として行われている。全体の約3分の1は、鹿児島市の鹿児島県歯科医師会館を会場として行われているが、その他は鹿児島県内各地（名瀬、鹿屋、始良、種子島、知覧、伊集院、川内）ならびに沖縄、宮崎、熊本、大分、佐賀の九州沖縄圏、さらには香川、愛媛、高知、山口など中四国圏にまで出かけ、多くの地方の方々に最新の情報を伝えている。

講座のテーマを見てみると、最初の10年間は顎運動や咬合機能に関するものが多く、平成に入ってから「最近の歯科医学」のように歯科医学の進歩についてのものが多く行われている。ここ10年間は、寝たきり老人や摂食・嚥下障害など高齢化社会を反映したものや、顔学入門、口と身体と心、最新の歯科治療（インプラント、顎口腔機能再建、歯周治療）、感染症、偶発症など多彩な内容になっており、歯科医学界の興味の対象の変遷が見取れる。

さて、歯学部創立30周年を記念して、平成20年11月22日に鹿児島大学医学部・歯学部附属病院歯科では診療棟の一般公開を行った。各外来診療室を一般の皆さま

まに見ていただき、各科の診療内容を説明し、歯科診療になじみ、関心を持っていただき、ひいては鹿大病院の歯科を受診していただくという下心である。そしてこの病院公開のイベントの一つとして市民公開講座を実施した。これまでの公開講座が、歯科医師等を対象とした有料のものであったのに対し、今回は病院公開に来ていただいた一般市民の皆さまを対象とした無料のものである。

今回の総合テーマについては、できるだけ一般の方の関心が高いもので、歯科における「キユアーからケアへ」の流れと、歯科の2大疾患であるう蝕と歯周病の予防においては、個人レベルの予防処置が重要であることを考えて、「自分で守ろう お口の健康」とした。このような観点からのう蝕と歯周病の話に加え、これらの疾患がいずれも感染症であることから、口腔の微生物の話をしていただくことにした。その結果講師とそれぞれのテーマは、

- ・口腔微生物学分野 小松澤 均教授：お口の中の細菌感染症 虫歯と歯周病は細菌感染症です！
 - ・歯周病学分野 野口 和行教授：歯の健康はあなたの健康を守る ほっといちゃいけない歯周病
 - ・予防歯科学分野 於保 孝彦教授：元気なお口で健康ライフ
- となった（講演順）。

病院公開の当日、午後2時より鶴陵会館で開催され、3人の講師よりう蝕と歯周病を中心に、口腔細菌の関わり、病因、病態、予防さらには全身から生活全体へ



の影響等が一般の方々に分かり易く解説された。

病院公開と市民講座について大学ホームページ、ポスター、新聞折り込みチラシなどで市民の皆さまへの広報を行った。病院公開には70～80名の参加があったが、公開講座には場所が離れていたこともあってか、少数の参加に留まったことが心残りであり、広報の難しさが身にしました。

(副病院長 鳥居 光男)



歯学部公開講座一覧

H20.1.10作成

年度	日付	タイトル	場所	受講者	共催	世話人
昭54	S55.2.14(木) ～16(土)	子どもと歯	鹿児島県歯科医師会館	76名	-	矯正 (伊藤)
昭57	S57.10.10(日) ～11(月)	歯と口の健康	名瀬市奄美信用金庫5 階ホール	91名	-	矯正 (伊藤)
昭58	S58.12.10(土) ～11(日)	顎運動 その生理と病態	沖縄県歯科医師会館	94名	-	放射線 (野井倉)
昭59	S59.11.10(土) ～11(日)	咬合の基礎と臨床	宮崎県歯科医師会館	136名	-	2口外 (三村)
昭60	S60.11.30(土) ～12.1(日)	咬合の生理とリハビリテ ーション	熊本県歯科医師会館	102名	-	小児 (小椋)
昭61	S61.12.6(土) ～7(日)	咬合機能の基礎と臨床	鹿屋市医師会館	72名	-	2補綴 (長岡)
	S62.2.14(土) ～15(日)	歯と口の科学	鹿児島県歯科医師会館	70名	-	予防 (井上)
昭62	S62.12.12(土) ～13(日)	口顎機能の基礎と臨床	別府口腔保健センター	73名	-	理工 (井上)
昭63	S63.11.26(土) ～27(日)	口顎機能の基礎と臨床	佐賀県歯科医師会館	76名	-	理工 (井上)
平元	H2.1.20(土) ～21(日)	歯科医学における最近の 進歩	香川県歯科医師会館	131名	-	2口外 (三村)
平2	H2.12.1(土) ～2(日)	最近の歯科医学	山口県歯科医師会館	140名	-	理工 (井上)
平3	H4.1.18(土) ～19(日)	最近の歯科医療	鹿児島県歯科医師会館	-	-	理工 (井上)
平4	H4.11.14(土) ～15(日)	歯科医学の最近の進歩	鹿児島県歯科医師会館	91名	-	1口外 (山下)
平5	H6.1.22(土) ～23(日)	歯科医学 - 基礎と臨床に おける最近の進歩 -	松山市民会館中ホール	135名	-	2口外 (三村)
平6	H6.11.19(土)	歯科保健と介護に関する 最近の話題	鹿児島大学歯学部	60名	-	矯正 (伊藤) 小児 (森主)
	H6.11.26(土) ～27(日)	最近の歯科医学 基礎と 臨床における進歩	始良郡歯科医師会館口 腔保健センター	53名	-	理工 (井上)

年度	日付	タイトル	場 所	受講者	共 催	世話人
平7	H8.1.20(土) ~21(日)	歯科医学 基礎と臨床における進歩	高知県歯科医師会館	135名	-	2 口外 (三村)
平8	H8.6.2(日)	ここまで進んだ歯科医療 歯学部附属病院における最近の臨床	ニュー種子島ホテル	50名	-	麻 酔 (楢山)
	H8.11.17(日)	高齢者の歯科医療を考える	ミュージアム・チラン	45名	-	2 口外 (三村)
平9	H10.2.8(日)	口の働きと健康は子どものときから	鹿児島県歯科医師会館	45名	-	予 防 (井上)
平10	H10.7.26 (日) H10.8.23 (日) H10.9.20 (日)	多様なニーズに応える歯科医療	鹿児島県歯科医師会館	17名	-	矯 正 (伊藤)
	H10.10.3 (土)	寝たきり老人の歯科診療について	十八番館 (伊集院町)	36名	-	病 理 (北野)
平11	H11.10.17(日)	摂食・嚥下障害患者と口腔保健	鹿児島県歯科医師会館	50名	鹿児島県歯科医師会	1 口外 (杉原)
	H11.11.21(日) H11.12.5(日)	歯科医学の新しい流れ	鹿児島県歯科医師会館	14名	鹿児島県歯科医師会	矯 正 (伊藤)
平12	H12.10.1(日)	口と全身	沖縄県歯科医師会館	49名	沖縄県歯科医師会	1 保存 (鳥居)
	H13.2.4(日)	顔学入門	鹿児島県歯科医師会館	18名	鹿児島県歯科医師会	2 解剖 (島田)
平13	H13.11.25(日)	健やかな人生のための歯科医療	宮崎県歯科医師会館	42名	宮崎県歯科医師会	2 補綴 (長岡)
	H14.2.3(日)	口と身体と心と	川内市民会館	22名	鹿児島県歯科医師会	予 防 (井上)
平14	H14.7.28(日)	三次元的 X 線診断に基づく歯科治療 (インプラント顎変形症への応用)	鹿児島県歯科医師会館	16名	鹿児島県歯科医師会	放射線 (馬嶋)
	H14.12.18(日)	歯科医療の最前線：顎口腔機能の再建	鹿児島県歯科医師会館	5名	鹿児島県歯科医師会	病 理 (北野)
平15	H15.7.27(日)	歯周治療への Interdisciplinary Approach	鹿児島県歯科医師会館	28名	鹿児島県歯科医師会	2 保存 (和泉)
	H16.2.15(日)	歯性感染症 (う蝕と歯周疾患を含む) の最新治療法	始良郡歯科医師会館	69名	鹿児島県歯科医師会 始良郡歯科医師会 大口市歯科医師会	1 口外 (杉原)
平16	H17.2.20(日)	感染症としての口腔病変	鹿屋市医師会館	27名	鹿児島県歯科医師会 鹿屋市歯科医師会 肝付歯科医師会 曽於郡歯科医師会	1 口外 (杉原)
平17	H17.11.19(土)	最近の歯科治療技術を評価する	名瀬市医師会	-	鹿児島県歯科医師会 大島郡歯科医師会	1 補綴 (田中)
平18	H19.3.4(日)	歯科治療時の偶発症 (ヒヤリ・ハット) について考える	始良郡歯科医師会館	45名	鹿児島県歯科医師会 始良郡歯科医師会 大口市歯科医師会	1 口外 (杉原)
平19	H19.11.10(土)	歯科臨床の勘どころ - 紹介患者への対応から学ぶ -	鹿屋市医師会館	32名	鹿児島県歯科医師会 鹿屋市歯科医師会 肝付歯科医師会 曽於郡歯科医師会	小 児 (山崎)